

祝 世界農業遺産認定

8月26日FAO（国連食糧農業機関）世界農業遺産科学助言グループ臨時会議において審査された結果、島根県奥出雲地域が「世界農業遺産」に認定されました。
中国地方では初となり、国内の認定地域は17地域となりました。

農業者の方へインタビュー

世界農業遺産認定で和牛振興を

下阿井 勝田 律江さん

- ・私はこれまでにこの奥出雲で米と和牛の生産に専従してきました。仁多米の価値向上のために和牛を育てる事は大変重要です。近年和牛に携わる方が減ってきているので、危機感を感じています。担い手の新しい取り組みを支援していきたいです。
- ・世界農業遺産認定は、奥出雲町で農業ができる自信につながると感じ、次世代へつなぐためにも大変期待しています。



持続可能な豊かな奥出雲町へ

小馬木 村尾 明利さん

- ・奥出雲町は農業と和牛の町、先人の方たちの取り組みにより、世界農業遺産認定につながったと思います。
- ・神話と歴史文化を次世代の方にも大いに興味と関心を持ってもらい、そして町全体に広げていってほしいと思います。
- ・世界農業遺産認定を活かして農業への新規参入にも是非力を入れてもらい、将来にわたって豊かな町、奥出雲町になる事を期待しています。



町長 糸原 保

今後この世界農業遺産認定を活かし役場内各課が連携して次のように進めていきたい。

- ・農業者住民を主体とした農業文化や自然環境の維持・継承
- ・旅行商品の造成・観光客の受け入れ態勢づくり
- ・文化の振興、都市の農村交流を通じた農業農村の活性化と定住促進につなげる

（9月定例会町長所信表明から抜粋）